

2204Voffice.pdf

2022.4のブログ:「リモート職場で、雑談にチャットを利用」、の詳細

(→ <http://www.1968start.com/M/blog/index2.html#2204b>)

リモート職場で、雑談にチャットを利用

中所武司

■このブログのきっかけ

2022.4.10の朝日の記事:

(bizカレッジ) コミュニケーション新時代: 1 職場で、気軽にリモート「雑談」

https://www.asahi.com/articles/DA3S15262159.html?iref=pc_ss_date_article

によると、テレワークでの同僚とのコミュニケーション不足の解消のために、業務だけでなく、「雑談」にもチャットが利用され始めているらしい。

当方は、26年前に、同じコンセプトで『仮想サロン』(雑談アプレット)を開発し、利用した経験があり、懐古趣味的にコメントする。

■記事内容 (関連部分の抜粋とコメント (→★))

- ・コロナ下でテレワークが定着するが、同僚とのコミュニケーション不足が悩みの種だ。
- ・気軽に「会話」や「雑談」ができる、新たなサービスを提供する企業もある。
- ・ネット上の仮想空間「メタバース」が新人の交流の場に利用されている。
社員は自分のアバター(分身)を移動して、近くの同僚に話しかけることで、リアルで会話する感覚を再現できる。
- ・リクルートの調査では、テレワーク経験者の6割が仕事上のストレスを感じ、仕事中に気楽に話せる「雑談」の重要性が浮かび上がった。
- ・利用企業の多いビジネスチャット「slack(スラック)」は、雑談専用チャンネルを設定。
(例) 新入社員の悩み相談に先輩がアドバイスするなど
- ・日立ソリューションズ・クリエイトは、仮想オフィスサービスを3月から販売。
顔写真に「ああ、忙しい」「おなかすいた」などのコメントを表示できる。
このサービスには、人事部署の要望も取り入れ、社内でも実証実験を実施した結果、テレワーク時の社員の8割が、孤独や寂しさの改善効果を認めた。

→★この仮想オフィスサービスは、トップ画面に顔写真を表示して、会話のきっかけにしている点で、我々の仮想サロンと似ている。

→★関連する過去の2件のブログ：

*2021.2:「クラブハウス」は「仮想サロン」と類似

<http://www.1968start.com/M/blog/index2.html#2102b>

*2019.9:職場でのチャットの利用が増えている

<http://www.1968start.com/M/blog/index.html#1909>

(注)我々の「仮想サロン」の詳細は、このブログの中で紹介している。

・働き方の問題に詳しい専門家の指摘：

*上司や先輩は、受け手のことを考えたやりとりをすべき

*対面の時は、気持ちを押し量ることができた

*オンライン上では、指示や承認など、合理的なやりとりだけになりがちだが、相手に関心があることを雑談などで伝えていくことで、合理と情理の両方でのコミュニケーションが求められている

→★我々の「仮想サロン」の要求メモ(1995.11)では、「雑談アプレット」の名称も使用。

(参考)「V-Saloon(ゼミ室実用版)への要求メモ(「仮想サロン、雑談アプレット」)

<http://www.1968start.com/M/semi/semionly/Rmemo/Vsaloon/9511Vsaloon.pdf>

この資料の中で、以下の開発目的を明記：

『ネットワークを介して、話しかけられる距離にいる人との対話形式相当の実現
(メール、電話と異なる)』

■追加の調査情報

●日立ソリューションズ・クリエイトの「仮想オフィスサービス」

https://www.hitachi-solutions-create.co.jp/solution/virtual_office/index.html

<以下、Webサイトから関連部分の抜粋>

- ・働く場所を意識する必要がないオフィス環境を実現
- ・以下の課題を解決：

▼同僚、上司などの仕事相手が見えなくて不安(話しかけづらい)

*プレゼンスや顔写真の表示で、相手が見える安心感を得られます

→★仮想サロンに類似

*仮想オフィス上でスケジュールが確認でき、打ち合わせの調整も簡単にできます

→★グループウェアの定番の機能

▼一緒に仕事をしている一体感を得にくい

*「チームチャット」での情報共有機能を活用することで、
離れていても一体感を感じながら仕事に取り組みます

・「仮想オフィスサービス」の機能

*「雑談ルーム」を装備し、雑談や打ち合わせなど、

まるで社内にいるようなバーチャル空間で情報交換ができます。

*表示されるアイコンでプレゼンスを確認でき、

さらにアイコンをクリックすることで、簡単にチャット（Teams）も開始できます。

→★仮想サロンと同じ

<余談>

学生時代の寮で「真実は雑談の中に存在する」というフレーズが流行ったことがあった。
1968年頃だったかな。

以上